



Photo Satoshi Yamaguchi / Styling Fumiko Sakuhara

ミーレが考える洗濯

こだわり重視、愛情主義の『トータルランドリーケア』

ミーレ・ランドリーシリーズに新機種登場、洗濯乾燥機「WT1」が新発売。

ミーレ・ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：松原秀樹）は、ミーレ・ランドリー製品より洗濯乾燥機新機種『WT1』を2018年3月1日（木）より新発売します。ミーレ「WT1」は、ヨーロッパにおける洗濯機製造のパイオニアとしての英知を集結させ、これまでも提唱してきた洗濯・乾燥だけでなく洗剤に至るまでの総合的な衣類のお手入れ“トータルランドリーケア”の考えのもと、自動洗剤投入の「TwinDos」「QuickPower Wash & Dry」「PowerWash 2.0」や「CapDosing」など新たな機能が加わりました。また、これまでのミーレの洗濯乾燥機に比べ、ドラム容量が20～33%程UP。洗浄力・乾燥力はそのままだけに、衣類に最適な洗濯とランドリーケアをお届けします。是非ご注目くださいますようお願い申し上げます。

衣類の洗濯＝心を清らかにするという選択

私たちが毎日行う家事について、「お料理」「お掃除」などに比べると、どこか愉しさを豊かさ、こだわりが評価されにくい「お洗濯」。材料や調理器具、器にこだわり、手間ひまかけて「お料理」を楽しむように。お気に入りの靴や時計をプロ仕様の道具を使って丁寧に「お掃除」するように。実は洗濯も料理や掃除に決して引けを取らないくらい愉しく清廉な行為なのです。そもそも衣類を洗うということは、古代エジプトの壁画にもその様子が残されているように、人類が衣類を身に纏いはじめた頃から、清潔さを保ちたいという本能的な欲求を満たすことがルーツとなり行われてきたと考えられています。食べること、眠ることと同様、人類が太古の時代から欠かすことなく行ってきた洗濯。成熟した現代では、科学、技術の進歩により、より高度な洗濯技術の発展や洗濯機械の開発とともに清潔さへの想いが高度化されてきているようにも感じられます。それは哲学的に言うと、まさに、単に衣類を洗うというだけではなく、ココロの洗濯をもするという。大切な衣類を自ら愛情を持って丁寧に「お洗濯」することは単に物質的な清潔さを保つのみならず、心を清らかにし、穏やかにすることにも繋がると考えます。

洗濯大国ドイツからお洗濯の最適化をご提案。

まとめ洗いや仕分け洗いや

ミーレは1901年に1号機をリリースしてから約120年間にわたり「お洗濯」に寄り添ってきました。ミーレのあるドイツは、世界でも有数の洗濯に対するこだわりが強い国です。スーパーに並ぶ、洗剤や柔軟剤などの種類も素材や色別に多種多様。また、ドイツをはじめとする欧州では、その特殊な事情（※）も相まって、温水洗いが主流。洗濯温度や洗濯機のコースも、素材や汚れ具合に合わせてきちんと使い分けことが当たり前となっています。しかし、洗濯といっても、ただ汚れが落ちればいだけではありません。洗浄力が高いということは、衣類へのダメージにもつながります。汚れを落とすと同時に、衣類への影響も考えないなりません。洗濯機の洗浄力は、「時間」「温度」「機械力」「洗剤力」の4つの要素によって決まります。また全てのファブリックは、もとの美しさを維持するために素材に応じたケアが必要です。

ミーレのランドリー機器には、コットン、ウール、シルクなど様々な種類のファブリックに最適な「時間」「温度」「機械力」がプログラミングされており、「洗剤」においてもプロと共同でオリジナル洗剤を研究・開発するなど、洗浄力とともに衣類へのケアを考え、その技術力を向上させてきました。

日本ではややもすると馴染みの薄い「温水」でのお洗濯も、実は大切な衣類をケアするうえで非常に効果が高いのです。一言に温水と言っても40℃、60℃、90℃など洗濯物の種類、素材や汚れ具合によっても適温があり、ミーレの洗濯機は、洗剤とともに衣類毎の最適なプログラムをご用意。また、200Vの高い電圧を使用するため温度を上げる時間も早く、優れた洗浄力と確かな衛生効果で貴方の大切な衣類をお守りすることを約束します。

やさしく洗いながら、もっと白く、衣類の風合いがしっかり残るように、そのときどきに合わせて最適なプログラムを選ぶ。家族や大切な人の安心を考えて、高温洗浄で衛生的に。本当はそうやってとことん洗濯にこだわりたい思いを秘めていませんか。大切にしている衣類や毎日肌に触れるものが、いつも綺麗で肌触りが良いと穏やかな笑顔がこぼれるはず。なおかつ、自分でケアできたら更に嬉しさが増すでしょう。こだわりの道具を用いて、洗濯を楽しむものに。そんな気づきを与えてくれるのがミーレの新機種「WT1」です。

※ヨーロッパでは過去、疫病の発生による除菌の必要性や、土壌的に硬水の地域が多い。



トータルランドリーケア

洗浄力に必要な4つの要素



1. 時間

たとえば、コットンとウール、ファブリックの種類に応じて最適な洗濯時間は変化します。

2. 温度

ファブリックや汚れ具合に見合った水温設定が効果的かつ経済的な洗濯のポイントです。

3. 機械力

ドラムの形状やファブリックに合わせた洗濯リズム（ドラムの動き）が洗浄力に大きく影響します。

4. 洗剤力

機器の特性とファブリックに適した洗剤の使用が最大の洗浄力を引き出すことにつながります。

※出典：Dr. シナーの法則

WT1

洗濯乾燥機の最新機種WT1シリーズは、単独置きタイプ「WTZH 130 WPM」とビルトイン対応の「WTH 120 WPM」の2機種をご用意しております。容量もこれまでのミーレの洗濯乾燥機に比べ、約20%～33%増とドラム容量がUP。その他にも新しい機能が搭載されております。



WTZH 130 WPM

- 単独置きタイプ・スロットイン可能
- 斜め操作パネル
- 洗濯容量：8kg
- 乾燥容量：5kg
- 洗濯～乾燥：5kg
- ドラム容量：65ℓ



WTH 120 WPM

- ビルトイン/単独置き兼用タイプ
スロットイン可能
- フラット操作パネル
- 洗濯容量：7kg
- 乾燥容量：4kg
- 洗濯～乾燥：4kg
- ドラム容量：59ℓ

WT1 新たに加わったミーレ独自の4つの機能や特徴

1 TwinDos

ボタンを押すだけで機能する液体洗剤自動投入システム。重量センサーで庫内にある衣類の量をはかり、最適な量の専用洗剤、漂白剤を自動投入。また、別売りの洗剤詰め替え用コンテナで市販の液体洗剤、柔軟剤を使用可能です。



2 QuickPower Wash & Dry

時短可能なランドリーケア。高い洗浄力そのままに、洗濯・すすぎ・乾燥までの時間を大幅に短縮。WTH 120 WPMの場合：4kgの洗濯物が、洗濯～乾燥まで2時間45分。洗濯のみであれば、58分で完了。時短を実現。(※プログラム40°Cノーマル)



3 PowerWash 2.0

電力・水量を最大限に抑え、最良の洗浄力で理想的な洗いを実現。従来の洗濯技術では、洗濯物が吸収できる量より多くの水を使用するため、その水量全てを加熱する必要がありますが、パワーウォッシュ 2.0の洗濯技術では、洗濯物に吸収されない水がドラムと洗濯物を加湿し、洗濯物に何度も吹き付けられ、洗濯物が吸収できる量より少し多い水しか使用しないので経済的かつ効率的。



4 CapDosing

洗濯・乾燥・洗剤に至るまでの総合的な衣類のお手入れ"トータルランドリーケア"を提唱するミーレが新たに開発した衣類や汚れに合わせたカプセル式の特別洗剤・柔軟剤。使いきりで、簡単操作。種類(2018年6月より順次発売)：ウールケア・スポーツ・しみぬき剤・柔軟剤



ミーレ洗濯乾燥機の主な特徴



理想的なランドリーケア / 豊富な洗濯プログラム

ミーレの洗濯機は、素材や汚れに応じて最適な洗濯をするためのメニューが豊富です。色・素材・アイテムの特性を追求した最適な洗濯プログラムを用意しています。水温も常温の水洗いから20°C、30°C、40°C、60°C、75°C、90°Cと素材や汚れ具合に合わせて選択可能。主なプログラム；日常的な洗濯物に最適な自動洗いをはじめ、コットン/カーテン/濃い色の衣類/デリケート/ジーンズ/枕/ダウン/シャツ/シルク/スポーツウェア/スニーカー /ウールなど繊維の特徴によって細かく設定されています。その他、撥水加工なども搭載。



ハニカムドラム ※特許技術

特許も取得しているミーレ独自の先進の技術。表面をハニカム（蜂の巣）状にすることで、薄い水の膜を作り、それがクッションとなり、衣類を優しく保護しながら、しっかり洗浄。またこのハニカム形状は、ドラム自体の強度も増し、高い耐久性も実現しています。脱水後の結果：ドイツ・クレフェルト洗濯研究所 (WfK) にて、ハニカムドラムの最適なランドリーケアが実証されました。



ダイレクトエナメル加工 ※特許技術

長年美しく清潔に：滑らかな表面は、コインでこすっても傷がつかず、汚れつきにくくなっています。



SteamCare / スチームケア

ミーレのランドリーシリーズの特徴的な機能であるスチームケア。プログラム終了後に、内ドラムと外ドラムスチームパイプの2つの蒸気噴射口から、ドラム内全体にスチームを均等に行き渡らせることで、衣類のしわをムラなくきれいに軽減。アイロンがけの時間を大幅に短縮する「スチームスムージング」。

長くクローゼットに眠っていた洗濯済みの衣類のシワが気になる場合には、スチームケアするだけで、手軽にハリのある仕上がりにする「リフレッシュプログラム」、洗濯・脱水したばかりの湿ったコットンまたは麻の衣類のしわを減らす「スチームケアプログラム」など用途によって使い分けが可能です。



Thermospin / サーモスピン

衣類の残留湿度を軽減。乾燥中の時間と電気を節約。乾燥サイクルの前に、温風の中で衣類が回転します。その間、脱水回転数が徐々に上がっていきます。これにより、衣類の中の水分量が減るので、乾燥にかかる時間を短縮し、消費電力量を節約することができます。

乾燥時に残留湿度と消費電力を軽減させる。



糸くず取り特別プログラム ※特許技術

このプログラムを実行すると、乾燥後に残った糸くずが洗い流されます。排水コンテナ、そしてドラム内の糸くずが数分で除去されます。これにより、糸くずが確実に除去され、衣類への色移りを防ぐことができます。

ミーレの洗濯機の歩み

1899年に、技術者のカール・ミーレとセールスマンのラインハルト・ツィンカンが、「Immer besser - 常により良いものを」という理念を共有して、Miele & Cieを創業しました。現在のミーレの基礎となる品質と改良への頑ななまでのこだわりと追求は、現在の本社所在地であるドイツ ギュータースローに程近いヘルツェブロックで、古いのござりと粉ひき機から画期的な技術で持って製造したプレミアムな製品を、ヒット商品に導きました。彼らは「製品の品質の卓越した素晴らしさをはっきりと伝わった場合にのみ、長期にわたる成功を収めることができる」という信念を持っていました。ミーレ社の歴史は、洗濯機を主力商品としたイノベーションの歴史とも言えるのです。ここで、歴代の主なミーレ洗濯機をご紹介します。



1901年

洗濯機第一号
攪拌の技術を応用した、オーク材製の手動洗濯機第一号を製造。瞬く間に会社の主力商品となる。



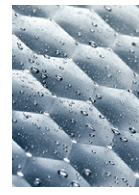
1930年

金属製ドラム式洗濯機の登場
高級オーク材の洗濯槽に変わり、オールメタルの洗濯槽を持つ家庭用ドラム式洗濯機は1930年に登場。洗濯槽の中で洗濯物が上下に動く、ヨーロッパ伝統のたたき洗いの原理を活用。当時の金属製洗濯機の広告



1978年

世界初：電子センサー制御の家庭用洗濯機
1978年にドイツケルンで開かれた見本市「デモテクニカ'78」にて、世界初のコンピュータ制御搭載の家庭用洗濯機、乾燥機、食器洗い機を発表。水、電気、洗剤などの消費量も大幅に低減されました。



2001年

特許ハニカムドラム
洗濯機の革新的なハニカムドラムを発表。ドラム内に凸型の六角形（ハニカム型）のレリーフを施し、それぞれの角に水の出入りするパンチ孔を開けた形状。ドイツ特許・欧州特許を取得

水力利用の洗濯機

第一次世界大戦前に、ミーレはすでに水力利用の洗濯機(No.40)第1号を製造。当時は水力は電力に比べて非常に安く、使用した水は集めて別の用途に使用することが可能でした。



1914年

全自動洗濯機の登場

給水、洗い、すすぎ、脱水を1つの洗濯槽で行う全自動洗濯機は、まずセミプロフェッショナル向け「The 702」を1956年に発表。2年後の1958年には、ミーレ初の家庭用全自動洗濯機「Miele automatic 505」をリリース。



1956年

1600rpmの洗濯機

1989年には、独自の電子コントロールシステム「ノボトロン制御」により、変化する洗濯機内の状況を逐一モニターし、適確に対応できる洗濯機が登場。1991年には、ドラムの最高回転速度が1600rpmに達する当時では世界最速洗濯機を開発。



1989年

ケアコレクション洗剤

常に最高の仕上がりをご提供するために、洗濯機、乾燥機とともにランドリーケアの包括的アプローチを実現するケアコレクションを世に出しました。ケアコレクション洗剤は、ミーレ機器と理想的に相俟ってその実力を最大に引き出し、平均を上回る仕上がりになります。



2007年

現在

1899年に若き二人の創業者が、品質に絶対妥協しないという情熱を託した「Immer besser 常により良いものを」という言葉を、今もなお企業理念として守り続けているミーレ社の信念は、洗濯機をはじめ全製品に込められています。

WT1 製品仕様

発売日：2018年3月1日(木) 予定



モデル・仕様・価格	WTZH 130 WPM	WTH 120 WPM
外形寸法 (WxDxH)	596x714x846~854mm	596x637x846~854mm
ビルトイン寸法 (WxDxH)	-	610x650x820mm以上
洗濯/乾燥容量	8kg / 5kg	7kg / 4kg
価格(税抜)	¥540,000	¥460,000
重量	約102kg	約98kg
電源	200V 50または60Hz	200V 50または60Hz
定格消費電力	ヒーター：洗濯時2.2kW / 乾燥時1.9kW	ヒーター：洗濯時2.2kW / 乾燥時1.9kW
洗濯温度	水~90°C	水~90°C
操作パネル	ななめ	正面
洗剤自動投入	○	○
脱水回転数	1200rpm	1200rpm
CapDosing	○	○
PowerWash2.0	○	○
サーモスピン	○	○
プログラム数 洗濯/乾燥/お手入れ	約21 / 22 / 2	約21 / 22 / 2

WT1 キャンペーン

ご購入特典(全て機器に同梱)

- カートリッジ式専用洗剤 (UltraPhase1×1本 / UltraPhase2×1本)
- カプセル洗剤試用1セット (Sport/WoolCare/Fabric conditioner 各1個)
- 無償引換クーポン1枚 (UltraPhase1×3本 / UltraPhase2×2本分)

本件に関するお問い合わせ：製品サンプル及び画像のお貸出し、ご取材などご希望の際は、下記プレス担当までご一報ください。
GENERAL CONTACT ミーレ・ジャパンコンタクトセンター tel. 0570-096-300 (ナビダイヤル 月-金 9:00-17:30)
PRESS CONTACT デイリースプレッス 担当：川村美帆 tel. 03-6416-3201 fax.03-6416-3202 mihokawamura@dailypress.org